

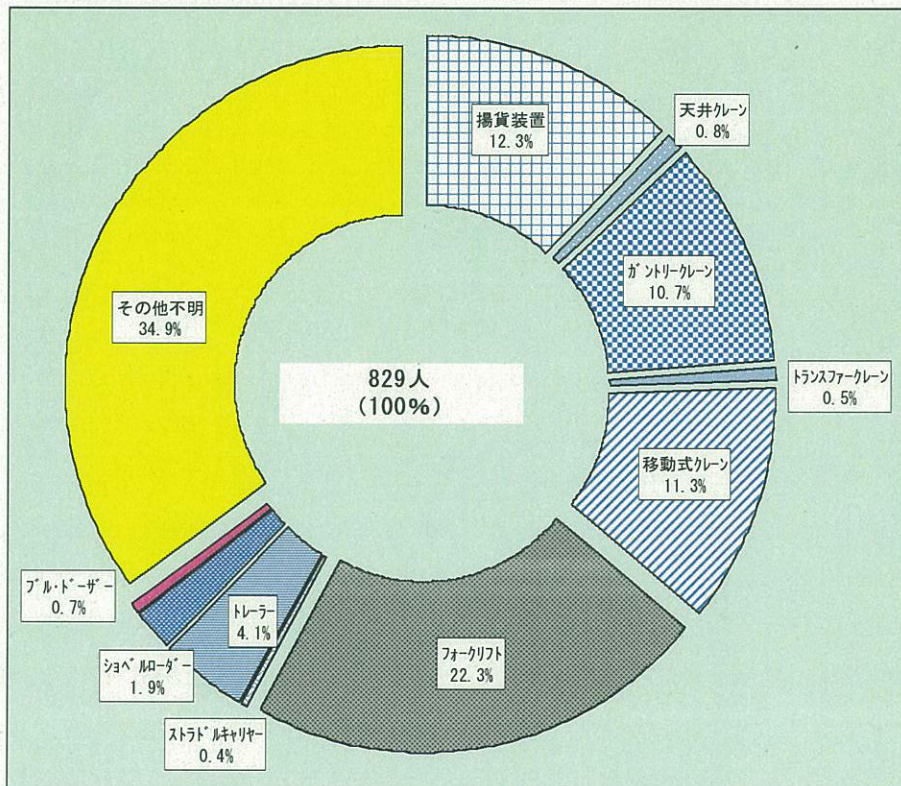
表7 港湾貨物運送事業における関連機械別労働災害発生状況

(休業4日以上(死亡を含む。))

機 械	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成15年～19年計	
	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	人数(人)	構成比
揚貨装置	23	31	15	20	13	102	12.3
天井クレーン	2	4	0	1		7	0.8
ガントリークレーン	13	19	14	29	14	89	10.7
トランスファークレーン	0	0	3	0	1	4	0.5
移動式クレーン	28	16	24	11	15	94	11.3
フォークリフト	50	49	26	25	35	185	22.3
ストラドルキャリア	2	0	0	0	1	3	0.4
トレーラー	3	7	9	7	8	34	4.1
ショベルローダー	2	5	4	3	2	16	1.9
ブル・ドーザー	2	1	1	1	1	6	0.7
その他不明	129	56	55	31	18	289	34.9
合 計	254	188	151	128	108	829	100.0

※平成15年においては、当該項目の回答欄に未記入の場合は「その他不明」に計上していたが、平成16年以降は未記入分を「その他不明」から除外しているため平成15年～19年の合計は他の表と一致しない。

関連機械別被災者の構成割合（平成15年～平成19年合計）



資料出所：港湾労災防止協会調べ